

事業所名 グループホームやすらぎ

作成日: 令和 4 年 1 月 26日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------------|---|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 4 (3) | 運営推進会議の意義を考え、委員の意見を得ることができるよう工夫することを期待する。 | ICTの導入により、WEBを利用した、会議を実現する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ZOOMを利用した会議の実施。 ・委員会メンバーにZOOMによる会議参加の研修の実施を含む。 | 6 ヶ月 |
| 2 | 33 (12) | 今後、事業所で看取りを望む利用者への支援について、事業所として具体的にできることやできないこと等を確認する機会を設けることを期待する。 | 本人の看取りの希望、要望を把握し、次のサービス事業者へのサービスの連続性を確保するための情報提供を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・入所時から定期的に、本人の生活歴等を踏まえ、終末期における希望、要望を把握する。 ・終末期を迎えるにあたり、新たなサービスを、本人の主訴に基づき検討するとともに、適切な情報提供を行う。 | 6 ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。